

町民のみなさまへ

みなさん一人ひとりが防災の主役

災害の備えは大丈夫でしょうか。近年、集中豪雨や台風などによる災害が相次いで発生しています。特に雨の降り方が局地化、集中化し全国各地で甚大な被害がでており、これらを踏まえた防災気象情報の改善や警戒レベルの導入などによる避難情報の改善がなされています。

また全国的に新型コロナウイルス感染症が蔓延する状況において、風水害や地震などにより避難所を開設する場合には、十分な換気やスペースの確保など感染リスクを軽減する対応とともに、町民皆さんの事前の準備や避難が必要かどうかなどについて、災害時の対応が必要です。

そこで町では、町内における危険箇所や防災情報などを掲載した防災マップを更新しました。自然災害を防ぐことはできませんが、町民の皆さん一人ひとりや家族、地域ぐるみでの日ごろからの防災対策と、災害時の適切な対応により被害を軽減・防止することはできます。

ぜひ、ご家庭の目につくところにこの防災マップを備えていただき、家庭や地域での防災に対するお話をされる際などにご活用ください。

平 泉 町

索 引

町民のみなさまへ・索引・防災マップの使い方	1	わが家の防災対策&チェック	7
自らの命、家族の命を守るために!	2	わが家の防災メモ 非常時持出品の準備&チェック	8
風水害対策	3	災害時の感染症対策	9
土砂災害警戒区域等	4	指定緊急避難場所・指定避難所一覧	10
・土砂災害の種類	4	平泉町全体図	11・12
洪水ハザード情報について	5	平泉町防災マップ1~7	13~26
地震対策	6	防災情報収集方法、災害用伝言ダイヤル	裏表紙
		防災関係機関連絡先、奥付	

防災マップ の使い方

- 1 自宅の場所を確認しましょう**
 - ・家の場所を防災マップに書き込みましょう。
- 2 自宅周辺の危険なところを確認しましょう**
 - ・自宅の周辺に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などが無いか、確認しましょう。
- 3 避難する場所や避難ルートを確認しましょう**
 - ・災害別に緊急避難する場所を家族で相談し、避難ルートをマップに書き込みましょう。
 - ・実際に歩いて安全なルートを調べましょう。
- 4 危険な箇所、注意が必要な箇所に印(マーク)をつけよう**
 - ・物が落ちたり、倒れてくる(看板、ブロック塀、自動販売機など)。
 - ・土砂災害や浸水の危険がある(崖、むき出しの斜面、用水路など)。
- 5 災害が起きたときに役立つ場所に印(マーク)をつけよう**
 - ・飲み水が手に入る場所。
 - ・コンビニ、公衆電話、公衆トイレ、ガソリンスタンドなど。
- 6 防災マップの記事を活用しよう**
 - ・非常時持出品、非常時用備蓄品を確認しましょう。
 - ・「わが家の防災メモ」に家族情報を記入しましょう。